

for the bright future
of cinema

映画の未来へ

INTERNATIONAL FILM FESTIVAL

T O K Y O
FILMeX

第14回東京フィルメックス

2013年11月23日(土・祝)～12月1日(日)

有楽町マリオン 有楽町朝日ホール TOHOシネマズ 日劇

(左色のタンゴスタン) 目内八郎 著 ©Michiko Tanuchi <Rainbow in Tungsten> Illustrated by Rokuro TANIUCHI

www.filmex.net

Information in English <<http://www.filmex.net/2013/en/>>

前売発売 11/3～ 詳細は公式サイトにて

pia.jp/t
チケット
ぴあ

0570-02-9999



特別招待作品

[A] 有楽町朝日ホール Yurakucho Asahi Hall
[N] TOHOシネマズ 日劇 TOHO CINEMAS Nichigeki

『罪の手ざわり』 A Touch of Sin / 天注定

中国、日本 / 2013 / 129分 / 監督: ジャ・ジャンクー (Jia Zhang-ke) 配給: ビターズ・エンド、オフィス北野

オープニング作品



ジャ・ジャンクーにとって『長江哀歌』以来7年ぶりとなる劇映画。近年の中国で実際に起こった4つの事件を基に、急速に変貌する社会の中で、ひたむきに生きる人々の姿をパワフルかつ美しく描く。カンヌ映画祭で脚本賞を受賞した。

23 (土) 15:30 [A]

『THE MISSING PICTURE (英題)』 The Missing Picture / L'Image Manquante

カンボジア、フランス / 2013 / 95分 / 監督: リティ・パニ (Rithy PANH) 配給: アステア

クロージング作品



ポル・ポト政権下のカンボジアをリティ・パニが自身の体験に基づいて描いた傑作。当時の庶民の映像がほとんど残されていない中、土人形を用いて失われた風景を再現するアイデアが秀逸。カンヌ映画祭「ある視点」部門最優秀賞受賞。

30 (土) 18:00 [A]

『微笑み絶やさず』 Ongoing Smile / Ongoing Smile

イギリス / 2013 / 52分 / 監督: モフセン・マフマルバフ (Mohsen MAKHMALBAF)



イラン映画界の巨匠モフセン・マフマルバフがブサン映画祭前ディレクター、キム・ドンホに密着したドキュメンタリー。サンパウロ映画祭ディレクターであった故レオン・カーコフ主演の『可視から不可視へ』(4分/マノエル・ド・オリヴェイラ)、『イエレバン』(10分/アトム・エゴヤン)を併映。

23 (土) 19:10 [A]・25 (月) 12:30 [A]

『わたしの名前は…』 My Name is Hmmm... / Je m'appelle Hmmm...

フランス / 2013 / 121分 / 監督: アニエス・トゥルブレ (アニエス・ビー) (Agnès Troublé (aka agnès b.))



ファッション・デザイナーであると同時に映画製作も手がけてきたアニエス・ビーの鮮烈な監督デビュー作。心に傷を負った12歳の少女と長距離トラックの運転手との旅を描くロードムービー。ヴェネチア映画祭オリゾンティ部門で上映された。

28 (木) 21:20 [N]・30 (土) 10:00 [A]

Otsuka 大塚製薬

i, sweat.

水よりも、
ヒトの身体に近い水。

<http://www.otsuka.co.jp/poc/>

『鉄くず拾いの物語』 An Episode in the life of an Iron Picker / Epizoda u životu berača željeza

ボスニア・ヘルツェゴヴィナ、フランス、スロベニア / 2013 / 74分 / 監督:ダニス・タノヴィッチ (Danis TANOVIC)
配給:ピタース・エンド

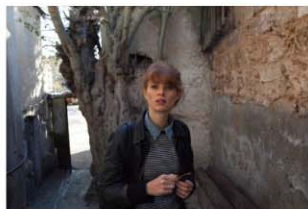


保険証を持っておらず手術を受けられない妻を救おうとするロマの男が直面する困難な状況を通して、東欧社会に内在する様々な問題をあぶり出す作品。事件の当事者たちが演じるリアリティあふれる映像が圧倒的。ベルリン映画祭で審査員大賞、男優賞、エキュメニカル賞の三冠に輝いた。

29 (金) 19:00 [A]

『アナ・アラビア』 ANA ARABIA / ANA ARABIA

イスラエル、フランス / 2013 / 85分 / 監督:アモス・ギタイ (Amos GITAI)



ユダヤ人とアラブ人が居住するテルアビブ郊外の古い住宅地の人間模様を全編ワンカットの驚異的なカメラワークで描いた作品。『ラシュミア谷の人々』等でギタイが追求してきた“共生”のテーマが静かに投げかけられる。ヴェネチア映画祭コンペティションで上映。

24 (日) 10:10 [A]・30 (土) 21:20 [N]

『閉ざされたカーテン』 Closed Curtain / Pardé

イラン / 2013 / 106分 / 監督:ジャファール・パナヒ (Jafar PANAHI, Kamboziya PARTOVI)



イラン政府により公式には映画製作を禁じられているジャファール・パナヒが『これは映画ではない』に続いて発表した監督作品。カスピ海沿岸の別荘を舞台に、虚実が入り混じった謎めいた物語が展開する。ベルリン映画祭で脚本賞を受賞した。

29 (金) 21:20 [N]・1 (日) 15:00 [A]

『ピクニック』 Stray Dogs / 郊遊

台湾 / 2013 / 138分 / 監督:ツァイ・ミンリャン (TSAI Ming Liang)



『ヴィザージュ』以来4年ぶりとなるツァイ・ミンリャンの長編劇映画。台北郊外の廃墟のような建物に居住する父親と二人の子供たちの日常を描き、現時点でのツァイの集大成とも言える作品。ヴェネチア映画祭で高く評価され、審査員大賞を受賞した。

30 (土) 13:20 [A]・1 (日) 17:30 [A]

『若さ』 YOUTH / Youth

イスラエル、ドイツ / 2013 / 107分 / 監督:トム・ショヴァル (Tom SHOVAL)



テルアビブ近郊の街を舞台に、ある兄弟が引き起こした少女誘拐事件の波紋を描きつつ、経済格差、兵役、宗教などイスラエル社会に内在する様々な問題をあぶり出す作品。ベルリン映画祭パノラマ部門で上映。エルサレム映画祭では作品賞など3部門で受賞した。

23 (土) 21:20 [N]・25 (月) 15:00 [A]

『花咲くころ』 In Bloom / Grzeli nateli dgeebi

グルジア、ドイツ、フランス / 2013 / 102分 / 監督:ナナ・エクティシヴィリ、ジモン・グロス (Nana EKVITISHVILI, Simon GROSS)



1992年、ソ連解体によって独立国家となったものの、辺境の民族紛争による内戦の危機にさらされていたグルジアのトビリシを舞台に、14歳になったばかりの2人の少女の成長を瑞々しく描いた作品。ベルリン映画祭フォーラム部門で上映され、CICAE賞を受賞。

26 (火) 21:20 [N]・28 (木) 15:30 [A]

『ハーモニー・レッスン』 Harmony Lessons / Uroki Garmonii

カザフスタン、ドイツ、フランス / 2013 / 115分 / 監督:エミール・バイガジン (Emir BAIGAZIN)



カザフスタンの草原地帯の村に住む13歳の少年を主人公に、学校内でのいじめが引き起こした事件の顛末をレッスンを思わせるスティックなスタイルで描いた鮮烈な監督デビュー作。ベルリン映画祭で上映され、その撮影に対して芸術貢献賞を受賞した。

24 (日) 21:20 [N]・26 (火) 15:10 [A]

『カラオケ・ガール』 Karaoke Girl / SAO KARAOKE

タイ、アメリカ / 2012 / 77分 / 監督:ウィッサラ・ウィットワタカーン (Visra VICHIT VADAKAN)



ナイトクラブのホステスの日常生活をフィクションとドキュメンタリーを交えて描いた作品。実際にホステスとして働く女性が主役に起用されている。大都市と地方の大きく異なる様相が対照的に示される点も興味深い。ロッテルダム映画祭で上映。

24 (日) 12:40 [A]・27 (水) 12:30 [A]

『ILO ILO (英題)』 ILO ILO / 爸媽不在家

シンガポール / 2013 / 99分 / 監督:アンソニー・チェン (Anthony CHEN) 配給:アステア



カンヌ映画祭で最優秀新人監督賞にあたるカメラ・ドールを受賞した作品。1990年代末、経済危機の時代のシンガポール。両親の間に諍いが絶えない家庭環境の中、フィリピン人のメイドとの間に家族にも似た関係を構築してゆく少年が描かれる。

26 (火) 18:40 [A]



ECC
外語学院
英・中・韓・仏・伊・西・独
since 1962

『トランジット』 Transit / Transit

フィリピン / 2013 / 92分 / 監督: ハンナ・エスピア (Hannah Espia)



イスラエルで出稼ぎ労働者として働くフィリピン人たちを主人公に、子供たちの強制送還の問題を扱ったハンナ・エスピアの長編デビュー作。フィリピンのシネマラヤ映画祭でワールド・プレミア上映され、最優秀作品賞を始めとする数々の受賞に輝いた。

25 (月) 21:20 [N] ・ 27 (水) 15:30 [A]

『夏休みの宿題』 A Time in Quchi / 暑假作業

台湾 / 2013 / 109分 / 監督: チャン・ツォーチ (CHANG Tso Chi)



台北郊外の田園地帯に暮らす祖父の家で夏を過ごすことになった少年が厳しい現実と直面しながらも成長する姿を瑞々しく描いた作品。子供たちの生き生きとした演技を引き出したチャン・ツォーチの演出が光る。ロカルノ映画祭コンペティションで上映。

27 (水) 21:20 [N] ・ 29 (金) 15:30 [A]

『見知らぬあなた』 Forgetting to Know You / 陌生 (Mo sheng)

中国 / 2013 / 87分 / 監督: チュエン・リン (QUAN Ling)



重慶郊外の小さな街を舞台に、結婚7年目の夫婦に訪れた危機を描きつつ、急速に変貌する中国社会の現在を照射する女性監督チュエン・リンのデビュー作。ジャ・ジャンクーがプロデュースを担当。ベルリン映画祭フォーラム部門で上映された。

24 (日) 15:30 [A] ・ 26 (火) 12:30 [A]

『祭の馬』 The Horses of Fukushima

日本 / 2013 / 74分 / 監督: 松林要樹 (MATSUBAYASHI Yojiu) 配給: 東風



『相馬看花 第一部 奪われた土地の記憶』が国内外で高い評価を受けたドキュメンタリー作家、松林要樹の最新作。東日本大震災を生き延びた一頭の馬がたどる数奇な運命を追う。クライマックスに展開される神事“相馬野馬追”の迫力ある映像も見どころ。

25 (月) 19:00 [A]

『トーキョービッチ、アイラブユー』 TOKYO BITCH, I LOVE YOU

日本 / 2013 / 70分 / 監督: 吉田光希 (YOSHIDA Kohki) 製作: ARC vision、吉田光希



演劇ユニット「オーストラ・マコンドー」によって上演された同名舞台の映画化。近松門左衛門の「曾根崎心中」を現代の東京に翻案し、風俗嬢の刹那的なラブストーリーを描く。『症例X』『家族X』が海外でも高く評価された吉田光希の最新作。

24 (日) 19:00 [A]

第14回東京フィルメックス

2013/11/23 (SAT) - 12/1 (SUN)

芸術文化振興基金助成事業

TALENT CAMPUS TOKYO

ECC

DMM.com 15th

POCARI SWEAT

東京都

ARTS COUNCIL TOKYO



東京文化発信プロジェクト

松竹

INSTITUT FRANÇAIS
アンスティチュ・フランセ日本
JAPON

In cooperation with

TALENTS

AIRFRANCE

BANDAI VISUAL

バンダイビジュアル株式会社

excite.ism

人を、想う力。街を、想う力。

三菱地所

丸の内から
文化力
POWER OF CULTURE

M
acadat

[社]企業メセナ協議会認定

主催: 特定非営利活動法人東京フィルメックス実行委員会

共催: 朝日新聞社 / J-WAVE / テレビ朝日

(特集上映 生誕100年 中村登) 松竹 <字幕制作> 東京都、アーツカウンシル東京・東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)

(特集上映 ジャン・グレミヨン) アンスティチュ・フランセ日本 (共催企画 Talent Campus Tokyo 2013) 東京都、アーツカウンシル東京・東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)

(共催企画 Talent Campus Tokyo 2013 提携) ベルリン国際映画祭(ベルリナーレ・タレント)

助成: 芸術文化振興基金

特別協賛: ECC / DMM.com / ポカリスエット

協賛: エールフランス航空 / バンダイビジュアル

認定: 企業メセナ協議会助成認定

特別協力: エキサイトイズム / 三菱地所

協力: アテネ・フランセ文化センター / インターソース / オフィス北野 / cut / 関東製菓 good mornings / ディスクガレージ / 東京学生映画祭 / T O H O シネマズ marunouchi cafe SEEK / 六郎工房

(共催企画 Talent Campus Tokyo 2013 協力) GOETHE-INSTITUT ドイツ文化センター

ジャン・グレミヨン特集 Special Program 1: Jean GRÉMILLON

“日常的な悲劇”とも称されるメロドラマの巧妙さで観客の心を惹き付けるジャン・グレミヨン作品は、その作品中の音楽的な特性がしばしば指摘されるとともに、映画の舞台が持つ魅力を最大限に引き出す手腕も特徴的です。今年6月に開催されたエジンバラ国際映画祭で特集上映が行なわれ、大好評を得ました。再評価の機運が高まるグレミヨン監督の特集上映をアンスティチュ・フランス日本との共催により開催いたします。

『愛慾』 Lady Killer / Gueule d'amour

フランス / 1937 / 90分 / 監督:ジャン・グレミヨン (Jean GRÉMILLON) / 日本語字幕付き



南仏(カンヌ、オランジュ)とパリを舞台に、プレイボーイの兵士と美しい高級娼婦との2年にわたる関係を描いた作品。同年に製作されたジュリアン・デュヴィヴィエの『望郷』でも共演したジャン・ギャバンとミレイユ・バランの魅力が光るメロドラマ。

1 (日) 10:00 [A]

『不思議なヴィクトル氏』 The Strange Monsieur Victor / L'étrange Monsieur Victor

フランス / 1938 / 100分 / 監督:ジャン・グレミヨン (Jean GRÉMILLON) / 日本語・英語字幕付き



南仏のツーロン。雑貨屋の主人として街の人々から尊敬されているヴィクトル氏に待望の子供が生まれる。だが、彼には表には見せていないもう一つの顔があった……。『舞踏会の手帖』で知られる名優レイミュが複雑な性格の主人公を見事に演じた異色の犯罪劇。

1 (日) 12:30 [A]

『高原の情熱』 Summer Light / Lumière d'été

フランス / 1942 / 109分 / 監督:ジャン・グレミヨン (Jean GRÉMILLON) / 日本語・英語字幕付き



ローヌ川上流の高原。パリ・オペラ座のバレリーナだった女性が経営するホテルを舞台に、数組の男女の錯綜する愛憎関係を描いた傑作。マルセル・カルネの『悪魔が夜来る』でもコンビを組んだジャック・プレヴェールとピーエール・ラロシュが共同で脚本を担当。

28 (木) 18:40 [A]

第17回カイエ・デュ・シネマ週間 ジャン・グレミヨン特集

主催:アンスティチュ・フランス日本 会期:2014年1月中旬~2月末
会場:東京(アンスティチュ・フランス東京)、関西、福岡、複数の都市で開催予定

ヌーヴェルヴァーグの批評家=映画作家たちによって生まれた伝説的な映画雑誌『カイエ・デュ・シネマ』。同雑誌の編集部とともにセレクトした作品を上映し、現在のフランス映画を発見し、またフランス映画史をあらたな視点で見つめ直す特集。同雑誌の批評家や監督の招聘も予定。今年は再評価の機運が高まっているジャン・グレミヨンを東京フィルメックスに引き続き特集する。

生誕100年 中村登 Special Program 2: NAKAMURA Noboru centennial anniversary

松竹の看板監督として生涯に82本の劇場画を残し、『古都』(63)と『智恵子抄』(67)で2度アカデミー賞外国語映画賞にノミネートされた中村登。生誕100年を迎えた今年、ヴェネチア国際映画祭にて『夜の片鱗』が上映され、その洗練された画面構成と溢れんばかりの叙情が、世界中の映画人たちを驚かせたことは記憶に新しいところです。第14回東京フィルメックスでは、この『夜の片鱗』を始めとした中村登監督の特集上映を行ないます。

※3作全て、英語字幕付きニュープリント

『我が家は楽し』 Home Sweet Home

1951年 / 91分 / 出演:笠智衆、山田五十鈴、高峰秀子、岸恵子、佐田啓二



©1951 松竹

裕福ではないが笑顔の絶えない家族。父が勤続25年の表彰で金一封をもらうが、表彰式の帰り道に金をすられてしまい……。松竹大船調の小市民映画の伝統を受け継ぎ、豪華キャストとスタッフを確かな演出力でまとめあげた、清々しさが心に染み入る傑作。

※原版に起因する音声不良の箇所がございます。

28 (木) 12:30 [A]

『土砂降り』 When It Rains, It Pours

1957年 / 105分 / 出演:佐田啓二、岡田茉莉子、桑野みゆき、沢村貞子、山村聰、日守新一



©1957 松竹

連れ込み旅館の女主人たねは、三人の子供たちと暮らしていた。母が妾であったために婚約者との縁談が破談となった長女は、キャバレーのダンサーに身を落とす……。結ばれぬ男女の情念だけでなく、優しさ故にねじれてしまう家族の繊細な感情を丁寧にすくい取る。

29 (金) 12:30 [A]

『夜の片鱗』 The Shape of Night

1964年 / 106分 / 出演:桑野みゆき、平幹二朗、園井啓介、岩本多代、富永美沙子、菅原文太



©1964 松竹

共催:松竹

【字幕制作】東京都、アーツカウンシル東京・東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)東京文化発信プロジェクトは、「世界的な文化創造都市・東京」の実現に向けて、東京都と東京都歴史文化財団が芸術文化団体やアートNPO等と協力して実施しているプロジェクトです。都内各地での文化創造拠点の形成や子供・青少年への創造体験の機会の提供により、多くの人々が新たな文化の創造に主体的に関わる環境を整えるとともに、国際フェスティバルの開催等を通じて、新たな東京文化を創造し、世界に向けて発信していきます。
www.bh-project.jp

11/23(土)よりヒューマントラストシネマ有楽町にて
連動企画「中村登監督 生誕100年記念特集上映」開催!

●11/23(土)~11/29(金):モーニングショー 10:20開映
●11/30(土)~12/6(金):レイトショー 21:00開映

【上映作品】

『集金旅行』『いろはにほへと』『河口』『古都』『二十一歳の父』『暖春』『わが闘争』『我が家は楽し』『土砂降り』『夜の片鱗』全10本

【料金】一般/学生/シニア 1300円 水曜/1日 1000円 リピーター割引あり

【お問い合わせ】劇場 TEL: 03-6259-8608 劇場 HP: http://www.ttcg.jp/human_yurakucho/

TOKYO FILMeX 2013 Screening Schedule				
11・23 Sat.	朝日	開場は各回 20分前 Doors Open 20 min. before each screening	15:30 開会式＋罪の手ざわり Opening Ceremony＋A Touch of Sin 129min.	19:10 微笑み絶やさず＋短編 2本 Ongoing Smile＋2 Short Films 66min.
	HTC	10:20 古都 105min.	TOHOシネマズ 日劇 TOHO Cinemas Nichigeki	21:20 若さ YOUTH 107min.
11・24 Sun.	朝日	10:10 アナ・アラビア ANA ARABIA 85min.	12:40 カラオケ・ガール Karaoke Girl 77min.	15:30 見知らぬあなた Forgetting to Know You 87min.
	HTC	10:20 集金旅行 102min.	TOHOシネマズ 日劇 TOHO Cinemas Nichigeki	19:00 トーキョービッチ、アイラブユー TOKYO BITCH, I LOVE YOU 70min.
11・25 Mon.	朝日		12:30 微笑み絶やさず＋短編 2本 Ongoing Smile＋2 Short Films 66min.	21:20 ハーモニー・レッスン Harmony Lessons 115min.
	HTC	10:20 わが闘争 108min.	15:00 若さ YOUTH 107min.	19:00 祭の馬 The Horses of Fukushima 74min.
11・26 Tue.	朝日		12:30 見知らぬあなた Forgetting to Know You 87min.	15:10 ハーモニー・レッスン Harmony Lessons 115min.
	HTC	10:20 河口 88min.	TOHOシネマズ 日劇 TOHO Cinemas Nichigeki	18:40 ILO ILO(英語) ILO ILO 99min.
11・27 Wed.	朝日		12:30 カラオケ・ガール Karaoke Girl 77min.	15:30 トランジット Transit 92min.
	HTC	10:20 暖春 93min.	TOHOシネマズ 日劇 TOHO Cinemas Nichigeki	18:50 夜の片鱗 The Shape of Night 106min.
11・28 Thu.	朝日		12:30 我が家は楽し Home Sweet Home 91min.	15:30 花咲くころ In Bloom 102min.
	HTC	10:20 二十一歳の父 96min.	TOHOシネマズ 日劇 TOHO Cinemas Nichigeki	18:40 高原の情熱 Summer Light 109min.
11・29 Fri.	朝日		12:30 土砂降り When It Rains, It Pours 105 min.	15:30 夏休みの宿題 A Time in Quchi 109min.
	HTC	10:20 いろはにほへと 109min.	TOHOシネマズ 日劇 TOHO Cinemas Nichigeki	19:00 鉄くず拾いの物語 An Episode in the life of an Iron Picker 74min.
11・30 Sat.	朝日	10:00 わたしの名前は… My Name is Hmm... 121min.	13:20 ピクニック Stray Dogs 138min.	18:00 授賞式＋THE MISSING PICTURE(英語) AC＋THE MISSING PICTURE 95min.
	HTC	21:00 集金旅行 102min.	TOHOシネマズ 日劇 TOHO Cinemas Nichigeki	21:20 アナ・アラビア ANA ARABIA 85min.
12・1 Sun.	朝日	10:00 愛慾 Lady Killer 90min.	12:30 不思議なヴィクトル氏 The Strange Monsieur Victor 100 min.	15:00 閉ざされたカーテン Closed Curtain 106min.
	HTC	21:00 わが闘争 108min.		17:30 ピクニック Stray Dogs 138min.

ヒューマントラストシネマ有楽町 レイトショー

H T C	12・2 Mon.	12・3 Tue.	12・4 Wed.	12・5 Thu.	12・6 Fri.
	21:00 河口 88min.	21:00 古都 105min.	21:00 我が家は楽し Home Sweet Home 91min.	21:00 土砂降り When It Rains, It Pours 105min.	21:00 夜の片鱗 The Shape of Night 106min.

チケット料金

●全席指定席／各回入替制／料金は全て税込

会場	有楽町朝日ホール				TOHOシネマズ 日劇			
券種	前売券 11/3(日)～21(木)		当日券		前売券 11/3(日)～21(木)		当日券	
	前売券	限定早割 ※11/3～10の 期間販売／平日 昼間上映回対象	一般	学生 サポーター会員 ※要・学生証、 会員証の提示	前売券	一般	学生 サポーター会員 ※要・学生証、 会員証の提示	
Pコード	551-901				551-902			
料金	1300円	1000円	1800円	1300円	1300円	1800円	1300円	
取り扱い	チケットぴあ		有楽町朝日ホール 当日券売場 (当日、初回の開映40分前～ ※11/23(土)のみ14:30～)		チケットぴあ		下記★1参照	
							下記★2 参照	

●チケットぴあでは前売券のみの販売、ご購入には別途手数料*等がかかります。
(※チケット1枚あたり105円以上、購入方法により変動。詳細はチケットぴあサイト利用料一覧ページ
<http://t2.pia.jp/guide/charge.html>にて)

【当日券および劇場情報】

■有楽町朝日ホール

- 当日券は各日、初回の開映40分前より会場にて発売。(※11/23(土)のみ14:30より発売)
- 開映後は場内が暗くなりますため、お手持ちのチケット指定のお座席にはご案内できませんので、予めご了承ください。
- 全館禁煙です。ご飲食は12Fロビーのみ可能です。(会場での飲食物の販売はございません。)

■TOHOシネマズ 日劇

- 当日券は★1 TOHOシネマズ 日劇チケットカウンター(有楽町マリオン1F 阪急メンズ東京側)にて各日オープン時、または★2 TOHOシネマズ公式サイト内インターネットチケット販売「vit*」にて上映当日の午前0時より発売。(vit*での取り扱い券種は一般1,800円のみ)
- 特別興行のため、シネマイレージカード、各種割引およびご招待券などはご利用いただけません。
- 東京都では18歳未満の方は終映が23:00を過ぎる上映回には、保護者同伴であってもご購入いただけません。そのため、18歳未満の方のチケット購入はお受けできません。あらかじめご了承ください。

■座席指定席イメージ図

※この図はだいたいの指定席区分を示すためのもので、実際の座席図ではありません。

有楽町朝日ホール

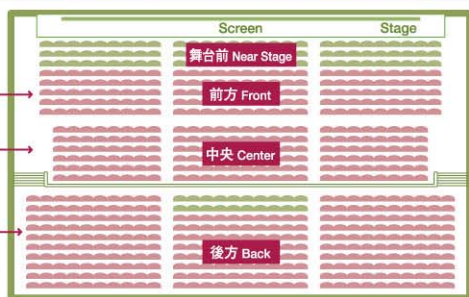
- ・舞台前A列～H列
- ・前方A列～E列
- ・中央F列～K列
- ・後方L列～U列

TOHOシネマズ 日劇

- ・前方G列～K列
- ・中央L列～P列
- ・後方Q列～V列

※TOHOシネマズ 日劇には、
「舞台前エリア席はございませんのでご注意ください。」

日劇はこの3エリア
のみとなります



東京都現代美術館 企画展(10/3-2014/1/19)

「吉岡徳仁ークリスタライズ」 常にアートの新しい手法を研究し、大胆な発想と革新的な表現によって世界に驚きを与えてきた、吉岡徳仁の過去最大規模の個展となります。
「うさぎズマッシュ」 高度に情報化された現代社会の様々な要素や出来事を取り上げ、私たちの手にとれる形にデザインして届ける国内外のデザイナー、アーティスト、建築家、21組の表現を紹介します。

《marunouchi cafe SEEK》水曜シネマ塾「映画字幕翻訳セミナー」

昨年好評だった「映画字幕翻訳セミナー」を今年も開催!

私たちが外国映画を観る時に当たり前に読んでいる日本語字幕。字幕って、どうやって翻訳されて作られているのか、専門家にうかがいながら楽しくトライしてみませんか?

●日程:11/13(水) ●時間:19:00～20:30 ●参加費:1,000円

講師やセミナーの申し込み等の詳細は、marunouchi cafe SEEKのwebサイトでご確認ください。
<http://www.marunouchicafe.com/>

前売券情報 チケットぴあにて発売!

pia.jp/t
チケット
ぴあ
0570-02-9999

【販売期間】

11/3(日)10:00AM～11/21(木)
(コンビニエンスストアも発売初日10:00AMより発売)

限定早割

★11/3(日)～10(日)の期間限定販売

★ 平日(11/25～29)の17時以前に開始する上映回のみ対象

【購入方法】

1. 直接購入:セブン-イレブン(24時間)、サークルK・サンクス(朝5:30～深夜2:00)、チケットぴあ店舗(店舗によって営業時間は異なります)にて直接購入。
2. 電話予約:チケットぴあ/音声認識予約0570-02-9999
(24時間 ※ただしメンテナンス時間を除く)
3. インターネット購入:チケットぴあ <http://pia.jp/t/filmex/>
(24時間 ※ただしメンテナンス時間を除く) ※PC・MB共通

【注意事項】

- ・店頭(コンビニエンスストア、チケットぴあ店舗)でご購入の場合、座席は「舞台前」「前方」「中央」「後方」からエリアのみ選択可。(TOHOシネマズ 日劇は「舞台前」エリア席なし)
- ・インターネットでご購入の場合、発売1時間後(11/3(日)11:00)から座席指定が可能。
- ・手数料は購入方法により変動します。詳細はチケットぴあサイト 利用料一覧ページ <http://t2.pia.jp/guide/charge.html>にてご確認ください。
- ・前売券の電話予約は11/20(水)まで、直接購入・インターネット購入は11/21(木)までとなります。
- ・前売券の払戻し・交換・再発行はいたしません。
- ・またチケットをお持ちでないお客様はご購入いただけません。
- ・チケットに関する最新情報は、公式サイトまたはチケットぴあサイトでご確認ください。

お問い合わせ先 ハローダイヤル Info. Tel: 03-5777-8600 (8:00～22:00)

最新情報は公式サイトにてご覧頂けます。 <http://www.filmex.net/>

For more information in English please visit our website <http://www.filmex.net/2013/en/>

【上映会場】

[A]有楽町朝日ホール 千代田区有楽町2-5-1 有楽町マリオン11F(東京メトロ銀座駅C4出口)

[N]TOHOシネマズ日劇 千代田区有楽町2-5-1 有楽町マリオン9F(東京メトロ銀座駅C4出口)

ヒューマントラストシネマ有楽町 千代田区有楽町2-7-1 有楽町イトシア・イトシアプラザ4F
(JR有楽町駅 中央口)

